

1. LAファッションディストリクト: ファッションディストリクトのHP <http://www.fashiondistrict.org/>



A) ファッションディストリクトとは？:

ファッションディストリクト、すなわちファッション地区はロサンゼルス ダウンタウンの南に広がる90ブロックの地域です。アメリカ西海岸アパレル産業のハブとして年間70億ドルを越す売上を誇ります。カリフォルニアマーケットセンター、ニューマート、クーパーデザインスペース、ゲーリービルディングといったショールームがたくさん入ったビルもありますが、この地域にはなんと、2500軒以上の卸、卸し兼小売の路面店があります。そしてまだまだ開発が続いています。

この地区では小売や卸をしているだけでなく、実際に製造もしています。海外生産が多い時代ですが、カットソーなど結構Made in USAも見かけますよね。この地域またはNYのガーマント地区が米国のアパレル製造業の中心です。例えば、右の写真のビルですが、1階はお店が入っていますが、上階は縫製工場のように窓際に業務用サイズのマシン糸が並んでいます。

- ディストリクトの地図: ファッションディストリクトのHP: <http://www.fashiondistrict.org/page.aspx?id=126>  
残念ながら海外のバイヤーは上記のHPから地図をリクエストできないのですが、現地ではカリフォルニアマーケットセンター2階のバイヤーズラウンジや同じくカリフォルニアマーケットセンターA棟11階、A-1175室のLAファッションディストリクトのオフィス(月～金曜午前8時30分～午後5時)でも入手できます。

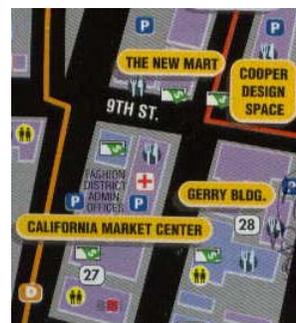
とにかく、今プリントアウトできるものが欲しい場合、メモやギザギザ線等を入れてしまっていますが、私が今回使っていたものをご参考までに… (地図の隠しページ)

- ミニマム: この地区で卸として購入する場合、6枚入りのプリパックが一般的です。すなはち、1つのアイテムがS、M、Lサイズがそれぞれ2枚ずつ入ってるパッケージが1単位とお考え下さい。
- 一般的な営業時間: 月曜～日曜 10:00～17:00  
LAファッションディストリクトのHPによると、通常は卸のみの会社が土曜に小売をすることがあるので土曜日が一番賑わいます。Santee Alleyとその周辺の小売店は日曜も営業していますが、地域全体でみると約30%しかオープンしていません。

B) ショールームビル:

デザイナーやレップのショールームやスタジオがたくさん入居しているビルがCalifornia Market Center、New Mart、Cooper Design SpaceとGerry Buildingで、Los Angelesストリートと9thストリートの交差点の4つの角にあります。LAファッションウィークはこのショールームビルで開催され、1,200軒以上のショールームが4,500以上のラインを展示します。

- California Market Center: ホームページ: <http://www.californiamarketcenter.com/>  
このファッションマートは各13階建てのA、B、Cの3棟からなり、1,000軒以上のショールームを擁し、メンズ、レディース、子供服からテキスタイル、バッグやアクセサリー類、ギフト、インテリアグッズ、家具また、小売・卸向けのサービス会社もあります。この建物は大変大きいですが、カテゴリーで大体まとまっていますから、「コンテンポラリー」ならA、B、C棟の5階、アクセサリー、バッグ類ならA棟とB棟の10階と分かりやすくなっています。



9thとLos Angeles St.交差点

4月下旬、ファッションウィークなどが開催されていない時期であったにも拘わらず、CMCは活気がありました。ラックにサンプル?を吊り下げ、ガラガラと引いている人をたくさん見かけました。今回はA棟、B棟の5階を覗いただけですが、A棟の5階はデザイナーのショールームが多く、B棟のほうがレップのショールームが多かったです。HPを見るとC棟にもあるようです。また、日本人のサイズを考えるとジュニアのコンテンポラリー(A・B棟8階)もお奨めかと思います。

CMCの良い点はフロアが回廊式になっており、通路の両側にショールームがあります。通路からどんな商材を扱っているか分かるので便利だと思います。

- Cooper Design Space: ホームページ: <http://www.cooperdesignspace.com/>  
最上階ではD&Aなど展示会も開催されるイベントスペースですが、1~10階のフロアはショールームやスタジオになっています。ここもコンテンポラリーが中心で通路を歩くと各ショールームの様子が分かります。HPで各ショールームが展開しているブランド名などご覧いただけます。
- New Mart:  
今回このビルには立ち寄りなかったのですが、4つのビルで一番小さいビルとはいえ、ほぼ全てのテナントがコンテンポラリーファッション(雑貨・アクセサリーを含む)を扱っています。D&Aがこのビルの3階で開催されますし、マーケットウィークにお出掛けの際は立ち寄りいただくことをお奨めします。
- Gerry Building: ホームページ: <http://www.gerrybuilding.com/>  
Los Angelesストリートと9thストリートの交差点の南東の角にあるゲーリービルディングもレトロな外観ではありますが、内部は自然光が豊富でクリーンかつモダンに改装されているショールームビル。コンテンポラリーのデザイナーのスタジオやレップのショールームが入居しています。

#### B) ウェディングドレス:

視察の目的の1つがウェディングドレスとパーティ用ドレスのお店を探すことでしたが、ウェディングドレス専門のお店はあまり見掛けなかった…ととりあえず2軒訪問して価格帯やミニマムを伺ってきました。

**重要:** このレポートで数社企業をご紹介いたしておりますが、アメリカ大使館・領事館が推奨・保証する訳ではございません。あくまでも参考資料と捉えてください。

- IBEX Inc.: ホームページ: <http://www.ibexbridals.com/site2/index.htm>  
1985年4月開業の卸兼小売。お店に入るとズラッとウェディングドレスが吊り下げられている。ここでは様々なブランドのドレスを扱っており、価格も\$300~\$1,000を超えるものまで。ウェディング関係のアクセサリー、雑貨、など全て揃っています。卸売りの場合は最低12着以上の購入(ブランドやスタイルに制限なし)となります。
- PolyUSA: ホームページ: <http://www.polyusa.com>  
ウェディングドレス・パーティ用ドレスのメーカー。上記のIBEXや他のお店でこのブランドを良く見かけたので話を聞いてきました。卸売りの場合は12着以上(スタイルなどに制限なし)パーティ用ドレスだと安い物は\$22~39、ウェディングドレスだと\$99~230からあります。



Maple ホールセールセンター



Wall ストリートガーマントセンター



Wallストリート(11<sup>th</sup>からOlympicに向けて)

#### C) パーティ用ドレス:

アメリカでは謝宴会用、学生でもセミフォーマルのパーティ、結婚式のブライドメイズなどドレスを着る機会が多い為、お店の数は豊富でデザイン・価格帯もピンキリです。

場所的に地域全体のアチコチで見かけましたが、Maple、Wallストリートで多く見かけました。大体小売も兼ねており、お客さんが多くて条件などを聞けなかったのですが、ドレスが多かったエリアをご紹介します。

- Maple Wholesale Center: 11thと12thのMapleアベニュー
- Wall Street Garment Center: 11<sup>th</sup>とWallストリートの交差点
- Olympicブルバードと12thストリート間のWallストリート両側
- 11thと12thストリート間のSan Jullianストリート西側

👉 Wallストリートより東側(サンペドロの方角)は卸のみのお店が大半です。

#### D) 子供服:

90ブロックを越す広大なディストリクトですが、西はMaple Avenue、東はSan Julianの間で北が12th Street、南がPico Blvd.のエリアに子供服の製造・卸が集中しています。通学用からカジュアル、ドレスアップ用衣類、子供用アクセサリ雑貨などがあります。もちろん、他のエリアにも子供服のお店はたくさんありますが、この一角は是非いらしてみてください。

洗礼やパーティなどドレスを着ることが多い国柄から、女児のドレスが一番のお勧めです。フリルや刺繍の美しいもの、色、デザインは豊富にありますし価格もアツと驚く安さの割に品質もしっかりしています。ただし、そうは言ってもムチャクチャ安いものは刺繍がワッペン糊付けであったりしますから要注意。通常、卸での取引は例えば2, 4, 6, 8, 10, 12才用各1枚の6着1パックになっていることが多いです。しかし、そのお店が製造・卸だと在庫の状況によって交渉で大きいサイズを減らし代わりに小さいサイズを増やすことも出来たりします。



Beautiful Kid の店内

右の写真はピコブルバードに面したBeautiful Kidという製造・卸のお店です。写真じゃ分かりづらいですが、シンプルなスタイルにレースのデコレーションがキレイでした。こちらはLAで製造されているそうです。Beautiful Kidの商品は登録制B2BサイトのFashion Goから購入できます。http://www.fashiongo.net

#### E) レディースウェア:

レディースのお店はエリア内に多数ありますが、一番のお奨めは San Pedro Wholesale Mart 周辺です。この辺に来ると日本人のバイヤーさんもお見掛けしました。



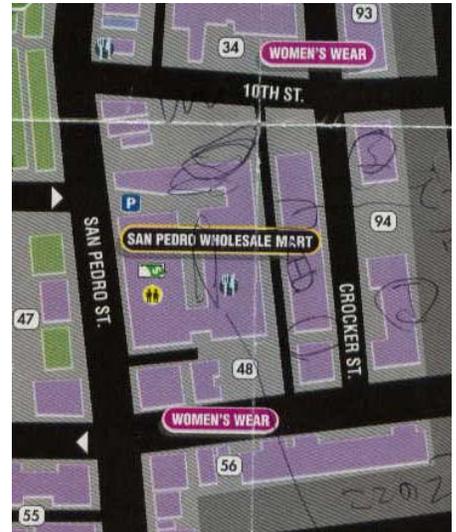
サンペドロホールセールマートの入口  
(11th ストリート側)

11<sup>th</sup>ストリートを東へ歩くと正面にサンペドロホールセールマートのゲートが見えます。(左の写真) ここは一見、オープンエアの2階建てだけに見えますが、実は違うんです。何が違うかは後々、説明することにして、このマートは買い付けの基点に便利そうです。立体駐車場があるし、2階には(写真の正面奥から2Fに上がれる)安くて美味しい韓国料理のお店やカフェもあって疲れたらここで一息入れてました。

このマートの真裏に3F建ての建物があり、1フロアに20軒以上お店がありました。カットソーが中心ですが結構かわいいのが一杯でした。(下の地図で言うとCROCKER ST.と書いてあるすぐ下の建物) また、左の写真は11thストリートから入る入り口から写したのですが、まっすぐ奥まで進み左手に行くともっとお店があるんです。で、この辺もかわいいのが結構沢山ありました。日本人のバイヤーさんを結構見かけましたよ。

サンペドロはこれだけではありません。今度は写真の入口から入って右手に進むと車の出口があります。この向こうにもお店があるし、12th ストリートの向こう側（右の地図、48 番のところ）と 12th ストリート沿いにもお店が並んでいます（地図、56 番）。特に 56 番の印の左横のブロックで今回、私の一番お気に入りのお店があった…これは余談ですけど。

- C. Gen, Inc: 1220 S. San Pedro St. 地図: 56 番左側  
メイド in USA のお店。デコラティブなミリタリージャケットやパンツ、色使いがかわいいレギンスにカットソーなど。実は今回の視察で 1 番のお気に入り。
- Q.T Maternity U.S.A.: 778 E 12<sup>th</sup> St. #1 地図: 56 番右側  
ホームページ: <http://www.lashowroom.com/qtmaternity>  
チュニックなどかわいいマタニティのトップス。1 スタイルごとに 6 枚（色・サイズは組み合わせ自由）
- Lulumari: 754 E. 12<sup>th</sup> St. #2 地図: 56 番右側  
この地域ではカットソーが多い中、布帛のジャケット、ワンピースにブラウスなどを扱う。フリルがたっぷり使われてゴージャスなデザイン。ミニマムは 1 スタイル 1 色に付き 6 枚（S、M、L サイズ各 2 枚入り）。
- Pink Berry: 1154 S. Crocker St.  
ホームページ: <http://www.fashiongo.net/pinkberry>  
アメリカ製カットソーのお店…だったと。ミニマムは 1 スタイル 1 色に付き 6 枚（S、M、L サイズ各 2 枚入り）。下代は \$6.50~7.50 が中心。



👉 上記の lashowroom.com と fashiongo.net は両方とも登録制の B2B サイトです。

アクセサリ： Crocker ストリート沿いに超大型アクセサリショップ（地図： 94 番あたり）とサンペドロホールセールマートに繋がる路地のような道の角にもアクセサリショップがありました。激安で種類も豊富。お店によってミニマムは異なりますが、1 回、\$100 以上と書いていたお店もありました。ただそういう激安アクセはアメリカ製じゃないと思います…。

買い付けのアシストに: Urban Shopping Adventure: <http://www.urbanshoppingadventures.com/shopping.php>  
自分達だけでは不安だけど、現地に知り合いもないし…という方にアーバン・ショッピング・アドベンチャーが買い付けの案内をしてくれます。本当は今回の視察でこちらにお世話になるはずだったのですが、私のミスでお目に掛かれませんでした。英語での案内ですが、地域を熟知されているので例えば欲しい商材のテストの洋服をご自身が着ていかれるとか、お店の写真を持っていくとか、Wholesale ということだけをしっかりと伝えれば、慣れない土地ではかなり効率的に且つ安心してお買付けできるのではないのでしょうか？

**重要:** このレポートで数社企業をご紹介しますが、アメリカ大使館・領事館が推奨・保証する訳ではございません。あくまでも参考資料と捉えてください。